

アルカリシリカ反応抑制対策

コンクリート中のアルカリ総量を規制

和光産業(株)鳥取第二工場

(令和7年 7月度)

工場長	品管責任者	試験係
		

〔アルカリ総量の計算表〕

設計基準強度 18.0—8—20

①	ベースセメントの全アルカリ (%)	0.6
②	単位セメント量(kg/m³) (配合表に示された値)	285
③	1 m³当たりのセメント中のアルカリ量(kg/m³) ②×①/100	1.710
④	細骨材(陸砂)中のNaCl量%	0.000
⑤	単位細骨材(陸砂)量(kg/m³) (配合表に示された値)	720
⑥	1 m³当たりの細骨材(陸砂)中のアルカリ量(kg/m³) 0.53×④×⑤/100	0.000
⑦	粗骨材中のNaCl量%	0.000
⑧	単位粗骨材量(kg/m³) (配合表に示された値)	1132
⑨	1 m³当たりの粗骨材中のアルカリ量(kg/m³) 0.53×⑦×⑧/100	0.000
⑩		
⑪		
⑫		
⑬		
⑭		
⑮		

〔計算の結果〕

コンクリート1 m³当たりの全アルカリ量(kg/m³)	③+⑥+⑨	1.710
国土交通省の規制値(kg/m³)		3.00以下
判 定		